



バナナ園
グループ

2018年8月号

Monthly

August

BANANANEWS

WEST

ホームページにも情報満載!

バナナ園



(株)アイ・ディ・エス
バナナ園
グループ



044-455-6119

～バナナ園グループ PRESENTS～

子供職業体験「バナナ園フレンドキッズⅢ」開催!!

～中原区のグループホーム「のんびり～す等々力」より～



↑ナースキャップにピンクの白衣(笑)を着れば小さな看護師さんの出来上がり!!色んな種類の血圧計で血圧を測ったりパルスオキシメーターで血中酸素を測ります。



リモコン操作で動く電動ベッドは不思議な乗り物!!全ての職業体験が終わると修了証が授与されます。



白衣を着て、薬包作りや、シロップ薬作りは楽しい体験。人気の薬剤師体験は順番待ちになりました!!「一生懸命勉強して薬剤師さんになろう!」の声も...



7月21日、川崎市中原区のグループホーム「のんびり～す等々力」にて夏休みスペシャルイベント「バナナ園フレンドキッズⅢ<子供職業体験>」が開催されました。この催しは、昨年夏に「バナナ園武蔵小杉<中原区>」本年3月「バナナ園生田の杜<宮前区>」で開催され、子供達そして保護者のみなさんにも大好評だったイベント、今回も高齢者の介護や医療に関わる人達のお仕事を子供たちに体験してもらうために開催されました。施設<グループホーム>で介護や医療<「看護師」「看護師」「薬剤師」>の仕事に触れてもらい、介護や医療の大切さ、仕事の楽しさ、そして入居されている高齢者の方との触れ合いを通じ施設の役割や生活に理解を深めて頂ければと企画しています。この日、会場はたくさんの子供たち、そしてお父さんお母さんで溢れかえり「看護師」「看護師」「薬剤師」そして「排泄介助」「水分補給」「介護ベッド」の6つの体験コーナーに分かれて行われました。各体験コーナーからは楽しそうに学ぶ子供達の声が聞こえます。看護師体験では、車椅子の使い方～自走型、介助式そして電動型の3種類の車椅子に乗ったり、実際に操作をしてもらいました。バッテリーで動く電動型が子供達の人気、車椅子もどんどん進化しているのを感じていました。介護ベッド体験では、実際に使っているタイプの介護ベッド(電動で頭や足、高さを調整できるもの)を操作したり、寝てもらった体験をしました。静かにゆっくり動くので、不思議な乗り物みたいと子供たちも嬉しそうです。実際に介護の現場ではどのように使うのかも聞いて、保護者の皆さんも感心された様子でした。

排泄介助体験では、デリケートな部分の介護として、高齢者の方が使われているリハビリパンツや紙オムツ等を触っていただいたり、使い方を学んだり専門的な話を聞いたりしました。今回は紙オムツに使用され、素早く尿を固める「高分子吸収体」の実験も会場で披露されました。ビーカーに入れた水に紙オムツに使われる「高分子吸収体」を入れると、あっという間に寒天やスライムのように固まってしまう様子に大人もビックリ。また「今や紙オムツは子供用より大人用の方が生産量も販売量も上回っている」という説明を聞き保護者の方からも驚きの声も聞こえてきました。看護師体験では、実際の白衣を着て看護師さんと「血圧測定」「血中酸素濃度測定」「脈拍測定」「体温測定」等「バイタルチェック」と呼ばれる体験をしてもらいました、また聴診器を実際に胸に当て「心音」や「呼吸音」を聞いてみると子供たちはすっかりドクターの気分です。子供たちは初めて触る機械にドキドキした様子、また普段はなかなか聞けない質問をしたりと貴重な体験をすることが出来ました。特に女の子には白衣を着てあこがれの看護師さんになりきりの写撮影が大好評! 薬剤師体験では、ジュースやラムネをお薬に見立てて、薬剤師さんと薬包を作る体験を、ラムネ(錠剤の代用)をすり鉢で粉薬にしたり、ジュース(シロップ剤の代用)を計量したりして真剣に取り組んでいました。自分で作った薬は薬袋に入れて記念にお持ち帰りいただきました。水分補給体験では、今の時期に注意が必要な脱水症状について説明を受けながら、所ジョージさんのCMでもおなじみのOS-1(大塚製薬工場:経口補水液)の試飲体験をしてもらいました。脱水症状のポイントや対処法等、すぐに使える知識やアドバイスはまさに「今でしょ」の知識、真剣に聴き入っていました。全部の体験コーナーを周り終えたあとは、受付で修了証と撮影した写真、記念品をプレゼントされました。そしてキッズ達の嬉しそうな笑顔が入居者様やスタッフに最高のプレゼントになりました。



保護者の皆さん向けには「認知症サポーター養成講座」を開講。受講終了者にはオリジナルグッズを贈呈!



ビーカーの水に高分子吸収体を入れるとあっという間に水が寒天状に固まる実験には保護者様たちも思わずビックリ「これなら安心」でも「出来ればお世話になりたいです」(笑)

バナナ園フレンドキッズⅢは以下の会社/事業所様の協力で開催されました: 訪問看護ステーション 碧海花<マリノ>/(株)柴橋商会/(株)フランスパット/(株)秋本薬局/(株)大塚製薬工場/加商事株式会社(敬称略)



上手にできたよ!ピース!!



電動車椅子も人気のアイテム!保護者の皆さんも動かしてみると「コレはウチン!!」

川崎市宮前区のグループホーム「バナナ園生田の杜」より 音楽セラピーをご存知ですか？

川崎市宮前区にあるグループホーム「バナナ園生田の杜」「バナナ園生田の泉」では毎月第2・第4月曜日に合同で日本音楽療法学会認定音楽療法士として活躍されている高橋沙千さんを講師としてお迎えし音楽セラピー(音楽療法)を開催しています。音楽セラピー(音楽療法)とは…、例えば音楽を聴いてリラックスしたり、思わず体が動いてしまったり、懐かしい記憶がよみがえったり、涙がこぼれたり…、身近な存在である音や音楽が持つ様々な要素を目的に応じて織り交ぜながら、参加者の状態に合わせて、音楽を使った身体活動、歌唱活動、楽器活動などを中心に参加者との対話を心がけながら、心身の機能の維持や回復、活性化を図って「アゲイブ」を行います。二つの施設の入居者様が一か所に集まり、開催する季節に合わせた唱歌や往年のヒットソングを高橋先生のピアノの伴奏に合わせて歌ったり太鼓やマカス、トライアングルなど楽器を体いっぱい使って演奏します。特に音楽に合わせた身体活動、楽器活動は自然な身体運動の誘発になり運動機能の維持・改善に役立つとも言われています。歌詞は見やすく大きな字で書かれた模造紙を貼ってそれを見ながらみんなで歌います、歌の合間には先生と会話をしながらご入居者様から「この時期はね、こんなことを昔はしていたわねえ〜」「懐かしいわ〜こんなこともあったわねえ」と思い出話が披露されたり「これ歌うならこっちも歌いたいな」とリクエストがあったり、また先生から次に歌う曲にちなんだクイズが出されそれに一生懸命応えたり、コミュニケーションを取りながら賑やかに楽しく時間が過ぎていきます。3月7日合同で行っているこの音楽療法、最近では違う707の方との交流も見られるようになり、中には終了後に名残り惜しうに会話する方も出てきました。このように心身に現われる効果も重要ですが、音楽を通してその時間を楽しんでくれたり、一緒に過ごす方々とともに笑ったり涙を流したりできることも大切に素敵なおことです。私たちスタッフも、ご入居者様がその方らしく、より心地よい時間を過ごしていただけるよう少しでもお手伝い出来たらと思います



バナナ園生田の杜/泉
川崎市宮前区菅生
2-20-3
044-789-5951



セッションに使用される様々な楽器、中央に並ぶ「トーンチャイム」の他にも馴染みの「マカス」「スス」。「カバサ」「ツリチャイム」「ジャンベ」等の珍しい楽器も使用されます。



川崎市宮前区のグループホーム「バナナ園生田の泉」より フィリピンから介護留学生在がやってきました

7月に入る前に梅雨が明け、その途端に猛暑が続く外出することも危険な状態が続いています。夕方少し涼しくなった時間を見計らいコンビニエンスストアに買い物に行ったり、ゴミ出しついでに近隣を散歩する事しか出来ず、入居者様のストレスは増すばかり…。そんな7月のある日、施設にふたりの外国人スタッフがやってきました。今回は川崎市宮前区の高齢者グループホーム「バナナ園生田の泉」で働くことになったフィリピン籍の新人スタッフ、ジョセフ・ベレン・マラパ・スカーさん(レイス・ローズ・アン M さん)の二人をご紹介します。まずベレンさんは母国フィリピンでは大学で放射線科学技術を学び、病院で放射線技師として働いていました。一方のレイスさんは大学で教職を学ぶ傍らフェンシング選手として活躍フィリピンの全国大会では金メダルも獲得しています。現在二人とも半日は学校で日本語の勉強を、残りの半日は施設で介護の仕事と、毎日多忙な日々を過ごしています。今日はそんな二人にインタビューを行いました。

Q1: 日本に行こうと思ったきっかけは?

ベレン: まずは日本の最新の技術を学ぶことです、そして日本人の「ルール」に関する考え方を学びたいです。

レイス: 日本語を勉強しているうちに日本文化に興味が出ました、日本で生活をしながら更に理解を深めたいと思ったからです。

Q2: 日本に来てみて驚いたりビックリしたことはありますか?

ベレン: 一番は時間に正確なことです。時間通りに電車やバスがやってくるのにはビックリです。日本人はルールに厳格です。それとこの暑さ!ここ最近の暑さはフィリピン以上です!!

レイス: 私は日本人のフレンドリーなところ、例えばフィリピン人の私でも皆さんくスタッフや入居者様>が受け入れてくれる優しさには感激しました。それと私もこの暑さ(笑)!でも、珍しいことのようなですね?

Q3: 日本語の勉強をしてみて、そして日本語は難しいですか?

ベレン: 勉強はとても楽しいですが漢字はとても難しいです。読めるようになるともっと楽しくなると思います。

レイス: やはり漢字は難しいです。でも漢字には日本の文化が感じられるので勉強は楽しいです、早く皆さんと上手にコミュニケーションをとれるようになりたいです。

Q5: ホームシックはありますか?

ベレン: まだ来日して間もないのでそうでもないです、それにスマートフォンがありますから家族と話したり顔をみるのは簡単なことです。

レイス: 一人でいて家族を思い出した時、ご飯食べている時に時々、でもルームメイトと慰め合っています。でも、そんな時はスマートフォンがありますから…

Q6: 最後に何か一言抱負を?

ベレン/レイス: 日本語をもっと勉強して自由に喋れるようになりたいこと。介護の勉強もして介護福祉士の資格を取りたいと思います。明るく気さくな二人は早くも施設の人気者、とにかく日本語を覚えたいという情熱が伝わってくるインタビューになりました。



↑入居者様とトランプを楽しむベレンさんもすっかり打ち解け人気者!母国では放射線技師として働いていたベレンさん(左)元フィリピンフェンシングチャンピオンのレイスさん、笑顔がチャミング(右)

バナナ園グループで働きステップ・アップをしませんか? 介護スタッフ募集中

★介護はアゲイブ～未経験だからこそそのアゲイブが必要です!

■募集要項

★職種:ケア・スタッフ<①正社員/②非常勤職員>★無資格・未経験からスタート/年齢不問

★給与:① 月給:193,000円～<夜勤5日含む>

② 時給 970～1,120円<介護福祉士>夜勤1回 15,000～16,000円

※ 別途処遇改善加算交付金あり

★時間:9:00～17:00 17:00～翌 9:00

★待遇:社保・有休・交通費規定内支給:月額 50,000円迄

★勤務場所:当社各施設 10箇所の中から通勤し易い場所を選べます。

●問合せ: (株)アイ・ディ・エス 採用担当まで

☎044-455-6117

2019年3月新卒社員募集中

会社説明会随時開催中

エントリーはこちらから→



グループホーム空室情報

空室情報、入居に関するお問い合わせは右記の各施設もしくは総合案内

044-455-6119



バナナ園グループ

[グループホーム]

- 川崎大師バナナ園 ☎ 044-280-2386
- 第2バナナ園 ☎044-587-1773
- バナナ園武蔵小杉 ☎044-863-7101
- バナナ園ほりうち家 ☎044-722-5361
- のんびりーす等々力 ☎044-750-9203
- のんびりーす ☎044-422-2295
- バナナ園生田ヒルズ ☎044-911-1599
- バナナ園生田の杜 ☎044-789-5691/5692
- バナナ園生田の泉 ☎044-789-5693
- バナナ園横浜山手 ☎ 045-264-9634



月刊 MONTHLY BANANA NEWS (毎月1日発行)

通算第164号 編集:株式会社アイ・ディ・エス

川崎市中区新丸子町734-2 ☎044-455-6119

<HP> <http://www.bananaen.com/>